

持続可能な社会を目指して

カシオグループでは、事業活動における環境に配慮した取り組みだけでなく、企業の社会的責任を果たすべく各ステークホルダーとのコミュニケーションを大切にしています。

カシオの事業活動

カシオは、創業以来「軽・薄・短・小・ローパワー」をコア・コンピタンスとした新製品の開発・設計、資材調達、生産、物流・販売、使用、リサイクル・廃棄に至る広範囲な事業活動を行っています。持続可能な社会づくりのために、カシオは環境だけでなく、社会、経済のトリプルボトムラインに対する取り組みを強化しています。

環境面では、モノづくりを通じた省資源、省エネ、3R（リユース、リデュース、リサイクル）、有害物質対策に取り組んでいます。

2003年度は、「グリーン商品」として新

たに電子辞書、データプロジェクター、ECR、ハンディーターミナル、ページプリンタ等が加わり、グリーン商品売上比率が44.4%となりました。また、欧州のRoHS指令対応のため、鉛フリー対応や、資材部門ではグリーン調達基準書を全面改訂し、有害物質廃除に向けた取り組みをグループ全社で推進しています。

社会面では、カシオを取り巻くさまざまなステークホルダー（お客様、株主、地域住民、お取引先、NGO、NPO、マスコミ、金融機関、評価機関、研究者、行政、従

業員等）に対する情報提供や相互コミュニケーションを通じた社会貢献活動を積極的に展開しています。

経済面では、「軽・薄・短・小・ローパワー」をコア・コンピタンスとした製品づくりを通じて事業活動を行っています。

これら3つの側面をバランスよく進めていくために2004年4月からCSR推進室を設置し、全社のCSR活動の実践と活性化によるサステナビリティ経営を推進していきます。

